

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-4-3		事業名	札幌市災害時基幹病院へ向かう配水管の耐震化			
担当	水道局給水部給水課 工藤 211-7032						
全体計画							
事業内容	配水幹線から札幌市災害時基幹病院までの配水管を耐震継手を有するダクタイル鋳鉄管に布設替えするものである。			<年度別の事業内容>			
	[対象病院] ・市立札幌病院 ・北海道大学病院 ・手稲溪仁会病院 ・札幌厚生病院 ・北海道社会保険病院 ・勤医協中央病院 ・札幌医科大学附属病院 ・NTT東日本札幌病院 ・北海道がんセンター ・札幌東徳州会病院 ・札幌社会保険総合病院 ・国立西札幌病院			【着手箇所数】 ・平成19年度 4病院 4ルート ・平成20年度 6病院 5ルート ・平成21年度 2病院 2ルート 施工が複数年にわたる箇所もある。			
事業内容	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	対象病院のうち、4病院4ルートの配水管耐震化工事を実施した。 この内、「北海道がんセンター」までの1病院1ルートについては耐震化が完了した。 ・北海道がんセンター 施工延長 0.99km ・市立札幌病院 施工延長 0.70km ・北海道社会保険病院 施工延長 2.35km ・札幌東徳州会病院 施工延長 1.50km			対象病院のうち、9病院8ルートの配水管耐震化工事を実施する。 この内、「札幌医科大学附属病院」「NTT東日本札幌病院」「市立札幌病院」「北海道大学病院」「手稲溪仁会病院」までの5病院4ルートについては耐震化が完了する予定。 ・市立札幌病院 施工延長 0.07km ・北海道社会保険病院 施工延長 0.75km ・札幌医科大学附属病院、NTT東日本札幌病院 施工延長 0.73km ・北海道大学病院 施工延長 0.34km ・手稲溪仁会病院 施工延長 0.78km ・勤医協中央病院 施工延長 1.61km ・札幌社会保険総合病院 施工延長 0.89km ・札幌厚生病院 施工延長 0.30km			
達成目標の状況							
項目		18年度末(現状)	19年度末(実績)	20年度末(予定)	21年度末(予定)	22年度末(予定)	22年度末(目標)
供給ルートが全て耐震化されている札幌市災害時基幹病院数(累計)		-	1カ所	6カ所	10カ所	12カ所	12カ所
【参考】札幌市災害時基幹病院供給ルートの耐震化率		14.2%	38.3%	69.8%	97.2%	100%	100%
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加 企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] 対象となる病院と給水管の耐震化について協議を行なっている。 [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり							

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	4-4-3		事業名	札幌市災害時基幹病院へ向かう配水管の耐震化			
評価(成果)		課題					
当初の計画どおりに、平成19年度に1病院への配水管耐震化を完了し、平成20年度についても、5病院への配水管耐震化が完了する予定となっており、達成目標を満足している。		/					
今後の事業の予定・方向							
/							
事業費の推移							
	項目	19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	471,000	463,000	481,000	62,000	1,477,000	
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	0
		市債	0	0	0	0	0
		その他	471,000	463,000	481,000	62,000	1,477,000
予算	事業費	471,000	453,768	-	-	924,768	
	財源内訳	国・道支出金	0	0			0
		市債	0	0			0
		その他	471,000	453,768			924,768
実績	事業費	482,955	-	-	-	482,955	
	財源内訳	国・道支出金	0				0
		市債	0				0
		その他	482,955				482,955
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				63.4%	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)							
/							